

2003 年 9 月 9 日

**株式会社カスタネット
カンボジア小学校の校舎建設活動を開始**

オフィス用品販売の株式会社カスタネット（本社：京都市南区／社長：植木力）は、注目を集めているビジネスモデルから生み出される資金を財源に、カンボジアのコンボンチュナン州トレア村の小学校を新校舎にする活動を開始致します。

この活動は、昨年 3 月から始めた中古文房具をカンボジアの小学校に寄贈する活動を通じ、今にも壊れそうな教室やトイレのない学校が多数あることを目のあたりにして、当社として新たな社会貢献活動を行うことに致しました。

最初に建設する学校は、プノンペンから北に約 100km トレア村のトレア小学校を予定しており、6 教室 1 棟の建設、約 3 万ドル（約 350 万円）が必要となります。
建設の財源は、寄付金などを集めるのではなく、当社が開発した社会貢献と事業を融合させたビジネスモデル【レーザープリンターの“使用済みトナーカートリッジ”を無料回収し、リサイクルトナー製造会社に売却して、利益を文房具寄贈と学校建設に充当、さらにリサイクルトナーを安価販売するビジネスモデル】から生み出されたものを建設資金と致します。
尚、建設に必要な回収活動は 1 年を目標とし、現地での建設などは（財）国際開発救援財団（FIDR）*1 を通じて行います。

又、この回収プロジェクトを行うため、インターンシップとして立命館大学から 4 人を約 3 ヶ月間受入ています。
企画立案から全てを行う実践型インターンシップでもあり、このプロジェクトを通じ環境問題、社会問題を解決しながら事業を行うソーシャルベンチャーを日本で根付かせる第一歩にしたいと思っています。